

令和 6 年度第 4 回羽村市健康はむら 2 1 審議会 会議録	
日時	令和 6 年 12 月 18 日（水曜日）午後 7 時 30 分～午後 9 時 25 分
会場	羽村市保健センター 2 階 研修室
出席者	会長 石井博之、副会長 川口修、委員 宇野浩、須崎和英、青木博美、武元幸恵、郷佳代、小島昌夫、宮本健司、柴田恵子、石黒武、式地亜矢
事務局	野村福祉健康部長、小山健康課長、山本保健センター係長、品田健康推進係長、釘本主任、土方主事
欠席者	委員 松田直樹
議題	1 会長あいさつ 2 議事 （１）「健康はむら 2 1（第三次）」の答申案について 【資料 1】 ①第 1 部 総論について ②第 2 部 各論について ③第 3 部 「健康はむら 2 1」の推進と評価について （２）「健康はむら 2 1（第三次）」に関連する SDG s（持続可能な開発目標）について 【資料 2】 （３）その他 3 その他
傍聴者	なし
配布資料	資料 1 羽村市健康増進計画 健康はむら 2 1（第三次）答申（案） 資料 2 SDG s（持続可能な開発目標）の推進
会議の内容	1 会長あいさつ 今日で最終回となる。今まで皆様といろいろなお話ができて、非常に有意義な時間となった。これまでの意見をもとに、答申案を作成した。今回は確認作業がメインとなるが、ご意見があればご発言いただきたい。本日もよろしくお願いいたします。 2 議事 （１）「健康はむら 2 1（第三次）」答申案について ①第 1 部 総論について <【資料 1】「羽村市健康増進計画 健康はむら 2 1（第三次）答申（案）」により、事務局から説明> （議長）今の説明について質問はあるか。 （委員）10 ページの文章には「社会環境の整備」とあるが、下の図だと「社

会環境の質の向上」とある。

（事務局）文章の方を「社会環境の質の向上」に訂正する。

（委員）23 ページに精神障害者保健福祉手帳の1級、2級、3級とあるが、不勉強なのでわからない。説明があると理解しやすい。

（事務局）1級から3級まであり、1級が一番重い精神障害の区分である。説明を注釈で入れるようにする。

②第2部 各論について

<【資料1】「羽村市健康増進計画 健康はむら21（第三次）答申（案）」により、事務局から説明>

（議長）今の説明について質問はあるか。

（委員）46 ページについて、地域・関係機関等の取組のところにスポーツ推進委員についても記載をしてほしい。スポーツに関する指導や助言、事業の企画や運営などを行っている。四季のウォークなども行っている。

（事務局）高齢者の施策の部分にもスポーツに関する記載があるので、そちらにも加えたい。

（議長）補足であるが、市民や地域・関係機関等が行う取組について、修正を加えている。

（事務局）（5）を市民が行う取組、（6）を地域・関係機関等が行う取組として、箇条書きにし、枠をなくす修正をしている。

（委員）74 ページについて、高血圧が引き起こす病気として循環器病があるというのが、一般の方にはわかりにくいかも知れないので、高血圧と循環器病の関連性がわかる表現があると良い。

（事務局）伝わりやすい文章を追加する。

（委員）93 ページの112 番の取組について、いろいろなところで悩みをキャッチできるのは良いが、その後どのように繋げていくかということが取

組の中にあるとより良いと思う。

（事務局）上の「施策の方向性」の部分に「相談窓口や関係機関につながります」という文章があるが、この内容が 112 番の取組のところに加わるような形になるとわかりやすいかと思う。

（議長）悩みに気付いた場合は、保健センターにつなげば良いのか。

（事務局）例えば社会福祉課で経済面について相談があった時、精神的にうつ状態だとか、食事が摂れていないとかの場合に、健康課でも担当し、必要であれば医療機関へ一緒に受診したりなどもしている。これは一例であるが、全体のバランスも考え、表現を工夫したい。

（議長）所管課が「各課」となっているからわかりづらいか。

（委員）健康に関しては健康課、障害に関しては障害福祉課、金銭的な問題は社会福祉課など様々であり、課題によって所管課は異なる。

（議長）困りごとに対応している部署がわかるようにしたいが、明確に書くのは難しいか。

（事務局）困りごとは多岐にわたるので、「確実につないでいく」という取組はしていきたいと思っている。

③第 3 部 「健康はむら 2 1」の推進と評価について

<【資料 1】「羽村市健康増進計画 健康はむら 2 1（第三次）答申（案）」により、事務局から説明>

（議長）今の説明について質問はあるか。

（委員）計画期間が長いが、市民意識調査のタイミングはどうか。

（事務局）6 年目と 12 年目のタイミングと考えている。また、事業の進捗状況については、1 年なり 2 年なり、定期的に確認をし、集約をするイメージである。

（委員）12 年に及ぶ計画となり、社会情勢等も変化するので、取組がどう

指標に反映しているのかという部分で、市民意識調査の結果を活用していただければと思う。

（事務局）中間評価の時に市民意識調査ができれば良いと考えている。今の計画では、6年のところで中間評価をしたいと考えている。

（委員）評価において、高齢者の健康や生活という視点が大事だと思う。

（事務局）次回の調査では、今の意見も反映し、幅広い世代の健康づくりという点で、状況を把握できればと思う。

（委員）健康を目指さないという人もいる。何年後どうあるべきかという目標を持ってほしい。

（委員）高齢者の孤独の問題は大きい。孤独な生活をしてしまうのは、地域の衰えの中にあるのではないかと思う。自分の生活に精いっぱい、地域活動などに目を向ける余裕がない。目標を持つことが描きづらい社会になっている。心の問題は大きいし、今後もクローズアップされるのではないか。

（委員）アフリカのマラウイでは、高齢者はそこまで多くないが、孤独でいる時間がない。なぜ日本では孤独になってしまうのか、アフリカのようにはいかないかもしれないが、参考にできるのではと感じた。

（２）「健康はむら２１（第三次）」に関連するSDGs（持続可能な開発目標）について

<【資料２】「SDGs（持続可能な開発目標）の推進」により、事務局から説明>

（議長）今の説明について質問はあるか。

（委員）８つ選んでいるが、数に決まりはあるのか。「１ 貧困をなくそう」について、金銭的な貧困だけでなく精神的なことでも関連するのでは。

（事務局）個数の制限はない。確かにおっしゃる通りなので、１番も加えたいと思う。

(議長) 1 番を加えるということで、よろしいか。

<了解>

(委員)「3 すべての人に健康と福祉を」は関連が深いので、3 番を中心に、その他のものが関連する、という表現の方がわかりやすいと思うが、いかがか。

(事務局) 他の計画では並列されていることが多いので、確認する。

(3) その他

<「資料編」、「はじめに」、答申案かがみ文について、事務局から説明>

(事務局) 答申案の最終確認は石井会長に一任で良いか。

<了解>

(委員)「資料編」の「評価指標一覧」について、調査や資料の時期がわかると良い。

(事務局) 市民意識調査については令和 5 年のデータであるが、それ以外のものは時期が異なるものもあるため、修正を加えたい。

(委員)【資料 1】7 ページについて、3 行目の書き方だと、がんが生活習慣病であるようにも読める。

(事務局) がんの要因として生活習慣も挙げられていて、解釈が難しいところであるので、文章を修正する。

(委員) SDGs について、どの目標も突き詰めれば計画に行き着く気がするが、線引きみたいなものはあるのか。

(議長) これは難しい点であり、事務局としてどのように考えるか。

(事務局) 例えば「13 気候変動に具体的な対策を」については、健康課で熱中症対策の事業をしているので入れようかという検討もあったが、今回の計画には熱中症については記載がないため、入れなかった。計画に入っ

	ているかどうか、という基準で選定した。 (委員)「主な」関連する、という書き方はいかが。 (議長) これですべての議事を終了とする。事務局に進行を返す。 3 その他 <今後の予定について事務局から説明> <事務局代表として野村福祉健康部長からあいさつ> (事務局) 以上で第4回の審議会を終了とする。
--	---